

地球の歴史を探る - ミクロな化石による年代決定と古環境復元 -

山形大学理学部
地球環境学科

教授
丸山俊明

MARUYAMA Toshiaki



専門分野

地質学・古生物学

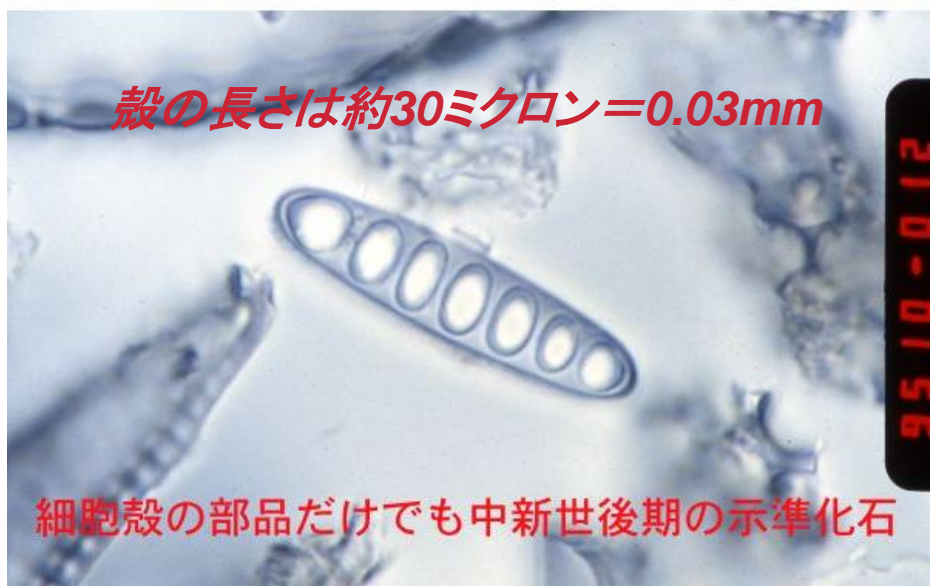
キーワード

層位学、生層序、年代決定、年代尺度、珪藻化石、IODP、統合国際深海掘削計画、ちきゅう

研究紹介

- ◆ 私の専攻は海洋微古生物学です。とくに新生代の珪藻化石層位学を研究しています。珪藻化石を使って海に積もった地層を化石帯に区分し、年代決定や古環境復元を行います。
- ◆ 研究船ジョイデス・レゾリューション号に乗って、インド洋やカリフォルニアへ出かけました。今は地球深部探査船「ちきゅう」の実験室整備のお手伝いをしたり、若手育成のための「微化石サマースクール」に取り組んでいます。
- ◆ 山形県の天然記念物に指定されているヤマガタダイカイギュウの生息年代も珪藻化石のデータから1000万年前と推定されています。

*Denticulopsis dimorpha*のバンド(copula)



細胞殻の部品だけでも中新世後期の示準化石

相談・要望に応じられる分野

技術相談・・・微化石分析、地質調査、試錐坑井解析
出張講義・・・地球深部探査船「ちきゅう」と深海掘削
ふるさとの大地と山形大海牛

調査現場のひとつ

洋上の空中散歩

いつ：2006年8月

どこで：下北半島の沖合い

誰が：本人が(写真右端)

なにを：「ちきゅう」の試験航海
に参加して

どうした：船の大型クレーンで
つり上げられた

なぜ：深海底の地層を掘り
出して研究室へ持ち
帰るため

ふだんはヘリコプターで人も
物資も空輸しますが、濃霧の
ためやむなく小型船へ移動



■ 連絡先 Tel/Fax: 023-628-4777

■ E-mail maruyama@sci.kj.yamagata-u.ac.jp